

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月9日

会社名 大井電気株式会社

(JASDAQ・コード番号：6822)

(URL <http://www.ooi.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

齊藤 新一

TEL：(045) 433-1361

責任者役職・氏名 常務取締役経営管理本部長 津久井 則之

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 固定資産の減価償却の方法や法人税等の計上基準等について一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
 連結 (新規) ー社 (除外) ー社 持分法 (新規) ー社 (除外) ー社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	18,905	(△5.2)	△ 776	(-)	△ 747	(-)	△ 767	(-)
18年3月期第3四半期	19,937	(2.3)	△ 567	(-)	△ 497	(-)	△ 551	(-)
(参考) 18年3月期	30,091		271		262		4	

	1株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	△ 52 28	—
18年3月期第3四半期	△ 37 58	—
(参考) 18年3月期	△ 0 95	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	19,857	8,164	35.7	483 49
18年3月期第3四半期	18,397	7,223	39.3	492 03
(参考) 18年3月期	20,417	7,871	38.6	534 93

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△ 1,118	△ 104	326	1,633
18年3月期第3四半期	△ 607	△ 248	526	1,855
(参考) 18年3月期	477	△ 279	95	2,530

【参 考】

平成19年3月期の連結業績予想 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	29,100	△ 180	△ 310

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) △21円12銭

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

1. 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等

平成19年3月期第3四半期（9ヶ月間）の日本経済は、企業収益の増加や雇用情勢の改善など緩やかな景気回復が続く中、通信機器業界におきましても、光、IP化に伴う堅調な通信インフラ投資や携帯電話の需要増など、全般的には緩やかな回復が続く状況下で推移いたしました。

このような事業環境下で当社グループは、機器の製造・販売においては、前期開発した製品の拡販や保有技術を活かした競争力ある製品の投入に努めるとともに、工事・保守受託業務においては、技術者の育成・強化によるサービス領域拡大などにより受注・売上の確保に努めてまいりました。また、機器の製造・販売における品質・生産性の一層の向上や、工事・保守受託業務における業務効率化や取引先と協調した改善活動の推進など、経営体質の強化に取り組んでまいりました。

その結果、売上高につきましては、上期からのずれ込み分の売上などにより中間期に比べ前年同期比での減少額が小さくなっておりませんが、通信線路工事等の受注の減少やテレメトリング関連機器等の減少の影響により、189億5百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

損益につきましても、工事・保守受託業務のコスト改善により、中間期に比べ前年同期比での減益額が小さくなっておりませんが、大口の新規開発案件のイニシャルコスト増や株式評価損の計上などの影響により、経常損失は7億47百万円、四半期純損失7億67百万円と前年同期比で減益となりました。

セグメント別売上高は、情報通信機器が182億95百万円（同4.5%減）、移動体通信機器が4億7百万円（同22.8%減）、計測器が2億2百万円（同17.3%減）となりました。

2. 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等

当第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ8億96百万円減少し、16億33百万円（前年同期は18億55百万円）となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は、11億18百万円となりました。これは主に、売上債権21億58百万円の減少等による資金の増加と、税金等調整前四半期純損失8億11百万円、たな卸資産の増加14億17百万円、未払金の減少8億85百万円等の資金の支出によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、1億4百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得1億22百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は、3億26百万円となりました。これは主に、借入金の増加3億30百万円によるものです。

3. 業績予想（連結）に関する定性的情報等

平成19年3月期通期業績予想につきましては、前回発表（平成18年11月21日付発表）の予想値を1ページのとおり修正いたします。詳しくは、本日発表の平成19年3月期（単体・連結）通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせを参照願います。

○添付資料

- ・（要約）四半期連結貸借対照表
- ・（要約）四半期連結損益計算書
- ・（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以上

(添付資料)

連結財務諸表等

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、未満切捨)

科 目	期 別		前第3四半期 (平成17年12月31日)		当第3四半期 (平成18年12月31日)		前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
1. 現金及び預金	1,965,829		1,743,944		2,640,779			
2. 受取手形及び売掛金	4,313,208		4,895,154		6,885,974			
3. たな卸資産	4,192,937		5,186,637		3,182,744			
4. 未収入金	1,196,283		1,275,523		—			
5. その他	340,463		425,956		1,278,971			
6. 貸倒引当金	△ 12,223		△ 12,435		△ 24,293			
流動資産合計	11,996,498	65.2	13,514,780	68.1	13,964,175	68.4		
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	1,310,376		1,226,525		1,289,026			
(2) 土地	2,630,649		2,618,069		2,630,649			
(3) その他	416,844		450,232		453,030			
有形固定資産合計	4,357,870		4,294,827		4,372,706			
2. 無形固定資産	85,962		118,323		80,177			
3. 投資その他の資産								
(1) 投資その他の資産	1,968,070		1,975,216		2,047,466			
(2) 貸倒引当金	△ 11,302		△ 45,830		△ 47,214			
投資その他の資産合計	1,956,768		1,929,385		2,000,251			
固定資産合計	6,400,602	34.8	6,342,536	31.9	6,453,136	31.6		
資産合計	18,397,100	100.0	19,857,316	100.0	20,417,311	100.0		

(単位：千円、未満切捨)

科 目	期 別		前第3四半期 (平成17年12月31日)		当第3四半期 (平成18年12月31日)		前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
				%		%		%
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	1,773,468		2,441,963		1,965,054			
2. 短期借入金	1,970,000		1,875,000		1,545,000			
3. 未払金	1,500,313		2,039,010		2,337,937			
4. 未払法人税等	21,376		21,843		95,563			
5. 賞与引当金	387,989		448,237		848,473			
6. 工事損失引当金	—		44,000		—			
7. その他	510,032		629,780		554,845			
流動負債合計	6,163,179	33.5	7,499,835	37.8	7,346,873	36.0		
II 固定負債								
1. 退職給付引当金	3,816,735		3,967,298		3,818,593			
2. 役員退職慰労引当金	161,432		149,339		178,012			
3. 投資損失引当金	56,650		—		—			
4. その他	73,341		76,022		79,225			
固定負債合計	4,108,159	22.3	4,192,660	21.1	4,075,830	19.9		
負債合計	10,271,338	55.8	11,692,495	58.9	11,422,704	55.9		
(少数株主持分)								
少数株主持分	901,782	4.9	—	—	1,123,148	5.5		
(資本の部)								
I 資本金	2,708,389	14.7	—	—	2,708,389	13.3		
II 資本剰余金	1,442,759	7.9	—	—	1,442,759	7.1		
III 利益剰余金	2,922,238	15.9	—	—	3,553,456	17.4		
IV その他有価証券評価差額金	153,991	0.8	—	—	170,517	0.8		
V 自己株式	△ 3,399	△ 0.0	—	—	△ 3,663	△ 0.0		
資本合計	7,223,979	39.3	—	—	7,871,459	38.6		
負債、少数株主持分及び資本合計	18,397,100	100.0	—	—	20,417,311	100.0		
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	—	—	2,708,389	13.6	—	—		
2. 資本剰余金	—	—	1,442,759	7.3	—	—		
3. 利益剰余金	—	—	2,767,895	13.9	—	—		
4. 自己株式	—	—	△ 3,731	△ 0.0	—	—		
株主資本合計	—	—	6,915,312	34.8	—	—		
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	—	—	182,639	0.9	—	—		
評価・換算差額等合計	—	—	182,639	0.9	—	—		
III 少数株主持分	—	—	1,066,869	5.4	—	—		
純資産合計	—	—	8,164,821	41.1	—	—		
負債純資産合計	—	—	19,857,316	100.0	—	—		

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、未満切捨)

科 目	期 別		前第 3 四半期 〔自 平成17年 4 月 1 日〕 〔至 平成17年12月31日〕		当第 3 四半期 〔自 平成18年 4 月 1 日〕 〔至 平成18年12月31日〕		前連結会計年度 〔自 平成17年 4 月 1 日〕 〔至 平成18年 3 月 31 日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比		
I 売上高	19,937,844	100.0	18,905,301	100.0	30,091,884	100.0		
II 売上原価	17,360,230	87.1	16,362,661	86.6	25,500,158	84.7		
売上総利益	2,577,614	12.9	2,542,639	13.4	4,591,726	15.3		
III 販売費及び一般管理費	3,144,749	15.7	3,319,618	17.5	4,320,224	14.4		
営業利益又は営業損失 (△)	△ 567,135	△ 2.8	△ 776,979	△ 4.1	271,502	0.9		
IV 営業外収益								
1. 受取利息	101		2,693		194			
2. 受取配当金	36,093		6,586		6,093			
3. 受取賃貸料	45,002		44,909		60,327			
4. 受取手数料	30,407		—		30,407			
5. 貸倒引当金戻入益	—		13,433		—			
6. その他	34,413		26,207		40,788			
計	146,017	0.7	93,830	0.4	137,810	0.5		
V 営業外費用								
1. 支払利息	10,190		10,258		15,184			
2. たな卸資産廃却損	7,735		—		39,320			
3. たな卸資産評価損	11,138		6,965		27,650			
4. 会計基準変更時差異償却	41,426		41,426		55,235			
5. その他	6,252		6,134		9,505			
計	76,742	0.4	64,784	0.3	146,897	0.5		
経常利益又は経常損失 (△)	△ 497,860	△ 2.5	△ 747,933	△ 4.0	262,415	0.9		
VI 特別利益								
1. 固定資産売却益	12,400		—		12,400			
2. 投資有価証券売却益	28,251		—		43,561			
計	40,651	0.2	—	—	55,961	0.2		
VII 特別損失								
1. 減損損失	338,379		12,580		338,379			
2. 投資有価証券評価損	—		50,922		—			
計	338,379	1.7	63,502	0.3	338,379	1.2		
税金等調整前四半期 (当期) 純損失	795,589	△ 4.0	811,435	△ 4.3	20,002	△ 0.1		
法人税、住民税及び事業税	25,944	0.1	28,571	0.2	102,773	0.3		
法人税等調整額	△ 10,865	△ 0.0	△ 16,968	△ 0.1	△ 36,658	△ 0.1		
	15,078	0.1	11,602	0.1	66,115	0.2		
少数株主損失 (△)	△ 258,888	△ 1.3	△ 55,553	△ 0.3	△ 90,186	△ 0.3		
当期純利益又は四半期純損失 (△)	△ 551,778	△ 2.8	△ 767,483	△ 4.1	4,068	0.0		

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円、未満切捨)

科 目	期 別		前第3四半期		当第3四半期		前連結会計年度	
			〔自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日〕		〔自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日〕		〔自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日〕	
			金 額		金 額		金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー								
税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	△	795,589	△	811,435	△	20,002		
減価償却費		204,131		194,563		284,222		
減損損失		338,379		12,580		338,379		
貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	△	11,437	△	13,241		35,578		
賞与引当金の減少額(△)	△	494,508	△	400,235	△	55,865		
退職給付引当金の増加額		173,195		148,705		175,052		
役員退職慰労引当金の増加額又は減少額(△)		12,216	△	28,672		22,323		
工事損失引当金の増加額又は減少額(△)	△	34,000		44,000	△	34,000		
受取利息及び受取配当金	△	36,194	△	9,279	△	6,287		
支払利息		10,190		10,258		15,184		
為替差益	△	395	△	33	△	743		
有形固定資産売却益	△	12,400		—	△	12,405		
投資有価証券売却益	△	28,251		—	△	43,561		
投資有価証券評価損		—		50,922		—		
その他営業外費用		2,812		4,001		5,764		
売上債権の減少額		2,883,915		2,158,370		460,606		
たな卸資産の減少額又は増加額(△)	△	1,080,755	△	1,417,862		95,099		
その他資産の減少額又は増加額(△)	△	20,957	△	54,446		21,628		
仕入債務の増加額又は減少額(△)	△	742,555		25,064	△	563,653		
未払消費税等の増加額又は減少額(△)	△	68,190	△	111,806		20,685		
未払金の増加額又は減少額(△)	△	657,048	△	885,594		76,773		
その他負債の増加額		71,105		87,484		31,003		
役員賞与の支払額	△	20,000	△	25,400	△	22,100		
小計	△	306,335	△	1,022,058		823,682		
利息及び配当金の受取額		36,194		9,279		6,287		
利息の支払額	△	9,331	△	9,827	△	14,743		
法人税等の支払額	△	328,512	△	95,968	△	337,554		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△	607,985	△	1,118,575		477,673		

(単位：千円、未満切捨)

科 目	期 別		前第3四半期		当第3四半期		前連結会計年度	
			〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成17年12月31日〕		〔自 平成18年4月1日〕 〔至 平成18年12月31日〕		〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成18年3月31日〕	
		金 額		金 額		金 額		
II	投資活動によるキャッシュ・フロー							
		△	100,000		—	△	100,000	
		△	137,755	△	122,823	△	195,040	
			37,127		13		37,190	
		△	7,620	△	21,079	△	9,401	
		△	52,349	△	2,987	△	53,192	
			30,000		—		53,662	
		△	1,626	△	842	△	1,727	
			1,883		1,003		2,108	
			—	△	100		—	
			15,066		47,992		34,531	
		△	33,260	△	5,818	△	47,822	
		△	248,533	△	104,643	△	279,692	
III	財務活動によるキャッシュ・フロー							
			530,000		330,000		100,000	
		△	160	△	68	△	424	
		△	3,582	△	3,582	△	3,582	
			526,258		326,349		95,994	
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額			395		33		743
V	現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)		△	329,866	△	896,834		294,718
VI	現金及び現金同等物の期首残高			2,185,695		2,530,779		2,185,695
VII	連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額			—		—		50,365
VIII	現金及び現金同等物の期末残高			1,855,829		1,633,944		2,530,779